

NS 保持金具仕様書 (NR-10)

1. **適用範囲** この仕様書は、JWWA G 113 のNS 形ダクタイル鋳鉄管に用いるNS 保持金具について規定する。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この仕様書に引用されることによって、この仕様書の規定の一部を構成する。これらの規格は、その最新版を適用する。

JIS G 5502	球状黒鉛鋳鉄品
JIS G 5527 附属書	ダクタイル鋳鉄管及び異形管用接合部品
JWWA G 113	水道用ダクタイル鋳鉄管
KIS A 130	合金ボルト・ナット仕様書
KIS A 170	樹脂塗装合金ボルト・ナット仕様書

3. **構造** NS 保持金具の構造は、付図に示すとおり本体及びT 頭ボルト・ナットからなる。

4. **形状、寸法及びその許容差** NS 保持金具の形状、寸法及びその許容差は、付図による。また、形状及び寸法の検査は、適切な測定器具又は限界ゲージなどを用いて全数行う。

5. **材料及び機械的性質** NS 保持金具の材料及び機械的性質は、次による。

5.1 本体の材料及び機械的性質は、JIS G 5502 のFCD 500-7 による。

5.2 T 頭ボルト・ナットの材料及び機械的性質は、KIS A 130 又は KIS A 170 による。

6. **塗装** NS 保持金具の塗装は、次による。

6.1 本体の塗装及び外観は、JIS G 5527 附属書による。

6.2 T 頭ボルト・ナットの塗装は、KIS A 130 又は KIS A 170 による。

7. **試験** NS 保持金具の試験は、次による。

7.1 本体の試験は、JIS G 5527 附属書による。

7.2 T 頭ボルト・ナットの試験は、KIS A 130 又は KIS A 170 による

8. **表示** NS 保持金具には、見やすい場所に、次の事項を鋳出し、打刻などで表示する。

- a) トの記号
- b) D の記号
- c) 製造年（西暦の下2 けた）
- d) 製造業社名又はその略号
- e) 呼び径